

✿企画展✿

# 探検! むかしのくらし



ちょっとむかしの  
くらしをのぞいてみよう。

左：電気炊飯器 右：はがますいはんき



2020

11月14日(土)

2021

3月7日(日)

**休館日** 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、  
年末年始(12月29日～1月3日)

**開館時間** 11月30日まで 午前9時～午後5時  
12月～3月 午前10時～午後4時  
※入館は閉館時間の30分前まで

**観覧料** 幼児および市内の学校に通う小中学生は無料

一般510円(410円)、小中高生260円(210円)  
※( )内は20名以上の団体料金  
※本料金で常設展示もご覧いただけます

上越市立歴史博物館  
JOETSU CITY HISTORY MUSEUM

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-7 (高田城址公園内)  
TEL: 025-524-3120 FAX: 025-522-7205  
URL: <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/museum/>

## 子どもたちへ

みなさんのおじいさん、おばあさんが子どものころ、お父さん、お母さんが子どものころ、そして、みなさんが生まれ育ったころのそれぞれの道具とくらしの様子の移り変わりを紹介します。道具の形や働きなど、どんどん変わっていく様子を探検しよう。

## 校外学習での利用について

この展覧会を校外学習でご利用の場合は、事前にご連絡ください。学習内容に合わせたプログラムで対応します。「道具調べカード」として使えるガイドブックを用意しています。



ガイドブック



ちく音機



ダイヤル式電話



レコードプレーヤー



氷れいぞうこ



白黒テレビ



ラジオ



かべかけ式電話



炭火アイロン



足踏みミシン



一そう式せんたく機

## 大人の方、保護者の方へ

この展覧会では、電気洗濯機、電気冷蔵庫、白黒テレビが「三種の神器」と呼ばれ、電化製品が出回りはじめた昭和30年代から昭和40年代までを「今の小学生のおじいさんおばあさんが子どものころ」、今から40年前から20年前、電化製品が身近にあり、使うことが当たり前になった昭和後期から平成のころを「お父さん、お母さんが子どものころ」と設定し、子どもたちが生まれ育った現在までのそれぞれの時代の道具を紹介します。

それぞれの時代の道具や電化製品を前に、子どもたちに、初めて使った時の驚きや、使い方、どのように暮らしが変わっていったかを話していただけたらと願います。

## 交通案内

### 【公共交通機関でお越しの方】

- ・北陸新幹線上越妙高駅下車「上越妙高駅前」から「中央病院行」バスにて「西城1丁目」降車、徒歩5分
- ・えちごトキめき鉄道高田駅下車、徒歩20分

### 【自家用車でお越しの方】

- ・北陸自動車道から上越IC～国道18号線 鴨島立体交差点右折、高田城址公園内（約15分）
- ・上信越自動車道から上越高田IC～高田城址公園内（約15分）

### 新型コロナウイルス 感染予防対策に ついて

- ①ご入館の際は手指の消毒をお願いします。
- ②館内ではマスクを着用し、間隔を空けてご覧ください。
- ③発熱など体調がすぐれない場合は来館をお控えください。



上越市立歴史博物館  
JOETSU CITY HISTORY MUSEUM

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-7(高田城址公園内)  
TEL : 025-524-3120 FAX : 025-522-7205  
URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/museum/>

